

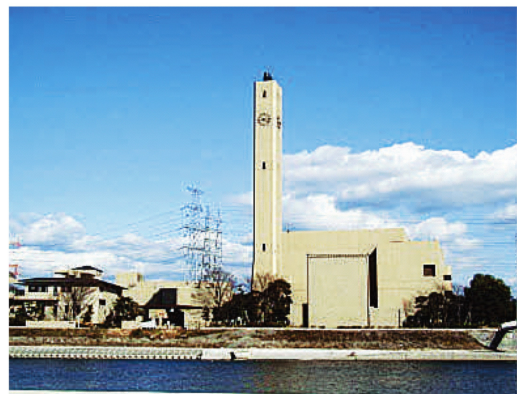
3年生が宝塚市に取材し、記事を書きました

宝塚市の全面的な取材協力と、一部写真提供も受けました。  
記事・レイアウトは産経新聞社の協力を得て作成しました。



# 街と心をきれいに

## クリーンセンター



私は雲雀丘学園中の取材班が昨年12月、宝塚市クリーンセンターを訪れ、職員の方と話をしました。宝塚市は、ごみ処理センターは、ごみ処理を担っており、昭和63年に現在のクリーンセンターに集約されました。宝塚市クリーンセンターは、主に、白く、黒く、赤く、青く、黄色く、茶色く、緑く、紫く、灰色く、透明なごみを分別して処理しています。回収されたごみは、主に、焼却炉で燃やされ、灰は、埋め立て処分場へ送られます。また、ごみの中には、資源物も多く含まれており、リサイクルされています。宝塚市は、ごみ処理の効率化と、環境美化に取り組んでいます。また、宝塚市は、ごみ処理の効率化と、環境美化に取り組んでいます。また、宝塚市は、ごみ処理の効率化と、環境美化に取り組んでいます。

## 収集手伝い お年寄り元気に

私は、宝塚市で、ごみ収集の手伝いをしてきました。お年寄りの皆さんは、ごみ収集の手伝いをすることで、元気に暮らしています。また、宝塚市は、ごみ収集の手伝いをすることで、元気に暮らしています。また、宝塚市は、ごみ収集の手伝いをすることで、元気に暮らしています。



## 山崎晴恵市長

雲雀丘学園3年の取材「NE」の取り組みを始め、昨年12月、宝塚市下町にある山崎晴恵市長に取材しました。山崎市長は、宝塚市は、ごみ処理の効率化と、環境美化に取り組んでいます。また、宝塚市は、ごみ処理の効率化と、環境美化に取り組んでいます。また、宝塚市は、ごみ処理の効率化と、環境美化に取り組んでいます。

# 100年先見据え邁進

## 観光客増へ魅力発信 観光企画課 世界を照準



宝塚市の観光客が増え、宝塚市を元気にしています。宝塚市は、観光客を増やすために、魅力発信を行っています。また、宝塚市は、観光客を増やすために、魅力発信を行っています。また、宝塚市は、観光客を増やすために、魅力発信を行っています。

## 障害福祉課・手話通訳者



宝塚市は、障害福祉課で手話通訳者として活動しています。手話通訳者は、障害のある人と、一般の人とをつなぐ役割を担っています。また、宝塚市は、障害福祉課で手話通訳者として活動しています。手話通訳者は、障害のある人と、一般の人とをつなぐ役割を担っています。

## バリア取り除きたい

宝塚市は、バリアを取り除くために、様々な取り組みを行っています。宝塚市は、バリアを取り除くために、様々な取り組みを行っています。また、宝塚市は、バリアを取り除くために、様々な取り組みを行っています。

## 認め合い、尊重し合える街に

宝塚市は、人権男女共同参画課で、人権男女共同参画の取り組みを行っています。宝塚市は、人権男女共同参画課で、人権男女共同参画の取り組みを行っています。また、宝塚市は、人権男女共同参画課で、人権男女共同参画の取り組みを行っています。

## 一人一人の色大事に



宝塚市は、一人一人の色を大事にするために、様々な取り組みを行っています。宝塚市は、一人一人の色を大事にするために、様々な取り組みを行っています。また、宝塚市は、一人一人の色を大事にするために、様々な取り組みを行っています。